

明治学院 プラチナカレッジ

2026年度
横浜シリーズ



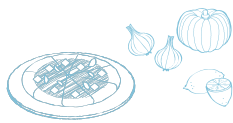
食べることと耕すこと

一人間らしく生きるためのキリスト教と ボランティア学からの提案

食べること、食べものを作ることはわたしたちの喜びと同時に悩みでもあります。東京は世界で一番ミシュランの星付きレストランが多い都市であり、日本全体でも各地の土地に根ざした食が世界中から多くの人を惹きつけています。一方で近年、米など食料品の高騰、農業人口の減少など食をめぐる課題を挙げればきりがありません。今、わたしたちは何をどう食べて生きるのか。二極化していく世界の中で人間らしく生きるためのヒントをキリスト教とボランティアの視点から提案します。

横浜
キャンパス
開催

6/26
[fri]



おいしい料理って
なんだろう？

～食べることをめぐるボランティアから考える～

猪瀬 浩平

(本学 教養教育センター教授)

埼玉県浦和市（現さいたま市）出身。明治学院大学教養教育センター教授、ボランティアセンター長。専門は文化人類学、ボランティア学。学生時代から見沼田んぼ福祉農園で活動している。著書として『野生のしっそう』（ミシマ社）、『ボランティアってなんだっけ？』（岩波書店）等。最近では、和紙にもなる植物「雁皮」について調べている。



7/3
[fri]

食べものを
作ることで
世界は変わる

7/10
[fri]

5つのパンと
2匹の魚
(聖書の食の講義)

植木 献

(本学教養教育センター 准教授 [キリスト教])

2005年国際基督教大学大学院比較文化研究科博士課程修了。エディンバラ大学神学部客員研究員などを経て現職。2011年東日本大震災を機に長野県に移住。キリスト教と食をテーマに研究する傍ら、食べることで生きることを考えるクッキング・リトリート(料理教室)を開催。



時 間 全日 18:30～20:00

受講料 4,500円 (全3回)

会 場 明治学院大学 横浜キャンパス

※受講者には別途、教室をお知らせします。

お問 合せ

明治学院大学 社会連携部 社会連携課 〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37

TEL : 03-5421-5247 (平日 9:30～16:00) E-mail : mpc@mguad.meijigakuin.ac.jp

お申込み・詳細情報は
こちらから

